



**スピーチ 「米山月間に因んで」**

財団法人ロータリー米山記念奨学会

ロータリーでは10月「職業奉仕」の月間として、同時に日本のロータリーでは「米山月間」として米山奨学会の理解と推進を強調する月間です。



同時に日本のロータリーでは「米山月間」として米山奨学会の理解と推進を強調する月間です。

ロータリーの奨学事業はロータリー財団国際親善奨学金と青少年交換がありますが、日本のロータリーではこれに米山奨学金が加わります。米山奨学会の目的

はロータリーの理想とする国際理解と世界平和の推進の為に、学業が優秀で熱意があり・異文化理解に積極的であり・コミュニケーション能力を有している優秀な留学生を支援し、将来世界平和に貢献する人物を育成することにあります。奨学制度の大きな魅力は世話クラブとカウンセラーが付き、奨学金を支給するだけでなく奨学生一人ひとりの日常生活の相談に乗る他、様々な交流、親睦の機会を通じて精神面のケアを図っていることです。

米山奨学金の種類は2種類あり、金額は規定されていないが全ロータリアンの責務である「普通寄付金」と随意の寄付金「特別寄付金」があります。寄付金の状況は1996年をピークに年々減少し2004年は14億4,400万円です。寄付金減少のため、特別積立金の取り崩しや給付金の減額や奨学生を減らすなどしています。寄付金実績は、普通寄付金2004年一人全国平均額は4,221円で、当地区は4,019円でかなり伸びて来ています。福島南クラブの特別寄付金を加えた一人平均額では12,696円で地区65クラブ中22位です。ちなみに地区1位に福島中央クラブの34,360円です。

時代の変遷により改革を進め、アンケート調査などをもとに新しい幾つかの制度改編が行われました。2006年4月から、海外で募集・選考し日本へ招聘する「現地採用奨学金制度」、募集対象校を短大・高専・専修学校へ拡大する「地区奨励奨学金制度」、世話クラブが奨学金の半額を負担する「クラブ支援奨学金制度」が新たに採用になりました。

2004年11月のRI理事会で米山奨学会が審議され、米山奨学事業は日本のすべての地区がかかわる多地区合同活動であることを認めるとともに(財)ロータリー米山記念奨学会の名称を許可し、長年日本のロータリアンがこの奨学活動を通じて世界理解と平和に貢献していることを称賛しております。

ロータリーの活動は、すべてそのプログラムへの理解とプログラムを通して得た感動によってと支えられています。

米山月間にあたりより一層のご理解、ご支援をお願い申し上げます。

**本日のゲスト**

RI2530地区 県北第一区

- |        |         |
|--------|---------|
| ガバナー補佐 | 桑島 利力 様 |
| 幹事     | 安斎 秀雄 様 |
| 福島東RC  | 高橋 一郎 様 |
| 福島北RC  | 朝倉 利浩 様 |



**第14回例会**

平成17年10月12日 (水)  
サンパレス福島

**本日のプログラム**

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3 四つのテスト
- 4 来訪者の紹介と会長挨拶 野地 利雄会長
- 5 誕生日のお祝い  
佐藤信さん、斉藤義重さん  
竹内新一さん、鈴木 恵美子さん
- 6 米山奨学生 奨学金授与  
阿久津 肇 パストガバナー
- 7 食事 幹事報告  
本社・工場新築祝い 林 克重さん
- 8 財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事  
阿久津 肇 パストガバナー スピーチ
- 9 スピーチの御礼
- 10 閉会点鐘

当クラブにおいての寄付活動状況ですが、2530地区第10位以内には入賞しております。しかしながら1998年以降寄付金が大変減少し、1,000人以上の奨学生を支援していましたが近年800人と2割減少いたしました。時代の変化と共に、数に捕われずに選考基準を見直すことも肝要かと思えます。世界友好平和の為、ご協力の程お願い申し上げます。王鴛鴦さんに置かれては、母国と日本の状況について大変憂慮されております。しかし私達ロータリアンと共に活動され、優しく温かい心でカウンセラーの菅原さんと共に感謝の気持ちを持ち、一生懸命活動されております。

また職業奉仕については紺野ガバナーがガバナー月信に「活動においては職場訪問だけでなく、年度中に1～2回職業宣言の三項目の品位を保ち、自ら選んだ職業の最高度の倫理基準を推進すべく全力を尽くせ」と述べられております。

当クラブパスト会長の佐藤先生がわかり易く解説した本を発行しております。是非参考にして頂きたいと思えます。

次週19日は職業奉仕委員会による職場訪問移動例会ですが、委員会の皆様の協力で立派な例会になることをご期待し、会長挨拶と致します。

ありがとうございます。

**会長挨拶 野地 利雄会長**

皆さん、こんにちは。  
今年は自然科学現象による地球災害の多い中、又パキスタンで大規模な地震があり甚大な危害に遭われました。被災者の方々にお見舞い申し上げます。



今月は米山及び職業奉仕月間となっております。

第14回例会は、パストガバナーの阿久津先生という素晴らしい先生の卓話を拝聴する事になり大変光栄に思います。ご静聴のほどよろしくお願い申し上げます。さて現在当クラブがホストとして、米山記念奨学生には王鴛鴦さんを迎えております。委員長の菅原さんにカウンセラーになって頂いております。

